

平成10年度決算:概要

1. 会員行の平成10年度決算(以下の計数は、原則として、阪神銀行およびみどり銀行を含み、東京相和銀行、国民銀行、幸福銀行、なみはや銀行を除く57行ベースである)をみると、業務純益は、役務取引等利益が増加し、人件費の抑制効果がみられたものの、資金利益が引き続き減少したことに加え、一般貸倒引当金繰入額が著増したことにより、前年度比△31.4%と3年連続の減益となった(表1参照)。
2. 経常利益は、業務純益の減益に加え、多額の株式等売却損を計上したことや、個別貸倒引当金繰入額等不良債権処理費用が増加したため、3年連続で経常損失となった。(赤字行24行)。
3. 当期利益は今年度から税効果会計が導入されたことにより、法人税等調整額が計上され、税金費用の減額効果があったことや、特別利益が大幅に増加(注)したものの、経常利益が引き続き赤字となったことにより、4年連続で赤字となった(赤字行23行)。

(注)特別利益の増加は、預金保険機構からの阪神銀行に対する資金援助という特殊要因による影響が大きい。

表1.損益の状況

(単位:百万円、%、△印減)

項目	10年度			9年度		
	実績	対前年度 増減(△)		実績	対前年度 増減(△)	
		金額	比率		金額	比率
経常収益	1,970,857	△97,482	△4.7	2,296,891	△169,895	△6.9
経常費用	2,321,495	△114,740	△4.7	2,759,421	119,102	4.5
経常利益	△350,636	17,278	4.7	△462,541	△288,993	△166.5
(業務純益)	(301,509)	(△137,759)	(△31.4)	(479,994)	(△30,817)	(△6.0)
特別利益	792,250	735,732	1,301.8	65,868	△6,688	△9.2
特別損失	590,546	481,245	440.3	124,413	19,013	18.0
税引前当期利益	△148,934	271,763	64.6	△521,086	△314,692	△152.5
法人税、 住民税及び事業税	75,841	--	--	64,617	40,722	170.4
(H9は法人税及び住民税)						
法人税等調整額	△219,905	--	--	--	--	--
当期利益	△4,880	480,355	99.0	△585,732	△355,422	△154.3

※ 9年度の実績、増減額、増減率は、わかしお銀行を、10年度の実績、増減額、増減率は、東京相和銀行、国民銀行、幸福銀行およびなみはや銀行を含まないベースで算出している。